

第2回 木原生物学研究所主催市民講座

横浜市のごみ処理について

～きれいなまちを維持するために私たちができること～

横浜市立大学木原生物学研究所では、市民の方により自然科学へ興味を持ってもらうため、市民講座を開催します。専門家が、身近にある自然から最先端の科学までの幅広い分野について語ります。今回は、横浜市資源循環局の方が、横浜市のごみ処理の仕組みについて紹介していきます。

内容

第1部：ごみ処理の歴史と現状

講師 中坪 学一（横浜市 資源循環局 政策調整課長）

横浜市のごみ処理の歴史を振り返り、G30プランから現在の廃棄物施策である3R夢（スリム）プランの取組内容について紹介します。

第2部：焼却工場

～衛生処理からエネルギー拠点への歩み～

講師 八鐵 浩（横浜市 資源循環局 施設課長）

近年、ごみを衛生的に処理するだけでなく、エネルギー拠点としての役割を果たしている焼却工場の概要を紹介します。

第3部：分別とリサイクルの行方

講師 服部 敬久（横浜市 資源循環局 業務課長）

ごみの分別と分けたものがどのような形でリサイクルされているのか紹介します。

日時

平成 29年 12月 9日（土）

午前 10時～12時

（質疑応答含む）

場所・定員

横浜市立大学 木原生物学研究所
（舞岡キャンパス内）

3階ホール
120名

申込み

10月13日（金）より

裏面の申込書に必要事項を明記し、FAX又はEMAILでお送りいただくか、電話にて下記申し込み先までお申し込みください。